

報恩講をお勤めしました

猛暑と言われた暑さがおさまったと思ったら、朝晩の寒さを感じる季節になりました。秋は報恩講の季節。今年も、近隣のご寺院様の参り合いはできませんでしたが、無事に覚浄寺の報恩講をお勤めすることができました。

谷大学での講演の動画を、オンラインで視聴しました。スクリーンでの法話の拝聴となりましたが、まるで目の前でリアルタイムにお話ししてくださっているような、楽しく臨場感のあるご法話でした。

◆
ご法話は、米原市の藤浪正明さんにお越しいただき、昼座と夜座にお話しいただきました。ご家族やご自身が病気を患われたご経験から、優しく穏やかに南無阿弥陀仏のみ教えをお伝えくださいました。また二日目の満日中では、中央仏教学院長で、多くの布教使の先生でもある福間義朝さんの龍



◆
一〇月二一日に門徒の皆さんで「すはき」をしてくださりありがとうございました。暑さでなかなか境内の掃除ができませんでした。隅々まで綺麗になりました。さらに田中利男さんがペンキを提供してくださり、縁側の階段を踏み外さないように、みなさんで白く塗っていただきました。これで安全に昇り降りすることができ

ます。また、すはきに先立って、役員さんと年行司さんで前栽の葉刈りと草刈りもしていただきました。

なお、お仏花は安居博さんにお願いしましたところ、木の準備や花の手配を含め丁寧を立ててくださいました。皆様のおかげで清々しい雰囲気の中で報恩講をお勤めすることができました。ありがとうございました。

(住職)

十一月(霜月)
一一日(土) お講
二二日(日) 年行司団体参拝

イスラエルとパレスチナの紛争

中東のイスラエルとパレスチナのイスラム過激派ハマスの戦闘が激化し、多くの市民が犠牲になっていると連日報道されています。人道支援もままならず、特に病院や子どもが犠牲になっている現状に憤りを感じざるを得ません。

これに、ロシアとウクライナ、中国や北朝鮮の思惑が重なって、世界が大混乱に陥っています。実質的な第三次世界戦争の一步手前とも言えます。私たち自身も他人事ではありません。親鸞聖人の「世のなか安穩なれ 仏法ひろまれ」の言葉を心に刻んで行動したいものです。

年行司さん交代されます

倉内英治さん、安居智紀さん、馬場徹さん、一年間お世話様でした。田中利男さん、安達みさ子さん、安食了さん、これからお世話になります。よろしくお願いいたします。

田中三郎さんが山科さん奉仕十五回表彰を受けられました!

山科二十五日講の念仏奉仕が十月一日に行われ、覚浄寺からは田中三郎さんと倉内英治さん澤泰人さんが参加されました。前の晩に雨が降って天候が心配でしたが現地では雨が上がり、綺麗に草刈りやお掃除をされたそうです。

奉仕後には、山科別院の輪番さんから感謝の言葉が述べられ、田中三郎さんに、通算十五回という念仏奉仕の功績への感謝状が贈呈されました。十五回という長きにわたるご奉仕はお一人だけだったとのこと。門信徒を引っ張ってくださっている総代さんの表彰は私たちにとっても嬉しく励みになります。

一〇月の掃除当番は、安達みさ子さんです。お世話様ですがよろしくお願ひいたします。



清浄光はインターネットでもお読みいただけます

世のなか 安穩なれ



誕生日は何の日？

みなさんにとって誕生日ってどんな日ですか？ 歳を重ねて新しい事にチャレンジしたり、一年を無事に過ごせたことに感謝したり、歳をとって健康に気をつけようと考えたり。そして、家族や周りの人から「お誕生日おめでとう」とお祝いをしてもらう日ですね。ところが国が変わると誕生日の意味や過ごし方も随分と違うようですよ。



タイでは、誕生日を迎えた人が、両親やお世話になった人にお礼をする日なのだそう。朝、お寺にお参りして、仏様にお礼を申し上げ、そして家に帰って両親に椅子に座ってもらい、その前の床に座り頭を下げ、産んでくれてありがとうございます育ててくれてありがとうございますとお礼を言うのだそう。タイの隣のカンボジアでもお寺にお参りした後、両親にプレゼントをするのだとか。ベトナムでもお寺にお参りをして、お父さんお母さんに感謝の手紙を渡す習慣があるそうです。さらにミャンマーでも、お寺にお参りし、両親にお礼を

言い、その後、困っている人に寄付をしたり献血をしたりしてまわるのだそうです。ネパールではたくさんお菓子を買ってきてお世話になっている友人や周りの人に配るのが誕生日の習慣だそうです。



つまり誕生日とは、いのちをいただいた日、そしてそのことに感謝する日、これが世界の多くの国のスタンダードだったのです。

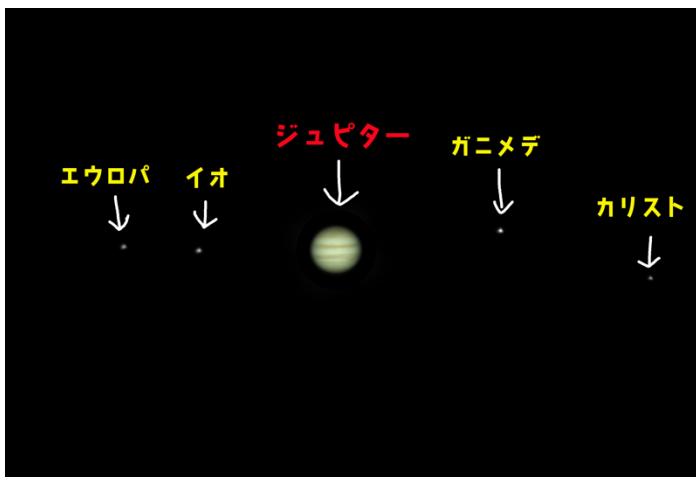
現代の日本の社会では、誕生日は、

周りの人からお祝いをしてもらう特別な日ですが、昔はあまりお祝いすることはなかったようです。仏教でも亡くなった日にお浄土に生まれた日として法事をお勤めしますが、誕生日に法事をすることはありません。ただ昔は、お母さんのお腹の中に宿った時を誕生日の日と考え、お腹から出てきた時を一歳と数えていました。やはりお母さんやお父さんがあつての私なのですね。

今度の誕生日、ぜひお寺にお参りし、お父さんお母さんに（亡くなっておられる人はお仏壇の前で）お礼を言ってみてはいかがでしょうか。

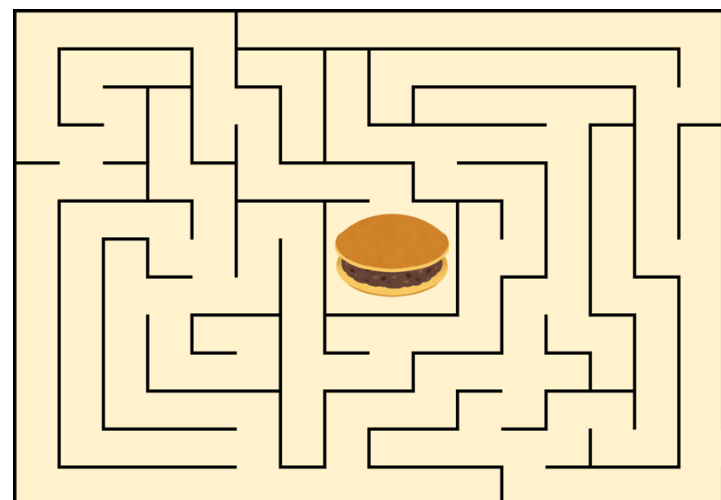
住職の星空案内

今、夜空にひとときわ明るく輝いている星は太陽系最大の惑星である木星です。他の星が空気の揺らぎでチラチラとまばたいて見えるのに対し、どっしりと落ち着いて見えるのが特徴です。木星は巨大な雲の塊で出来ていて地上がありません。そして木星には月（衛星）が79個もあるそうです。代表的なのがガリレオ衛星と呼ばれる4つの衛星です。イタリアの天文学者ガリレオが、これが木星の周りの回っていることを発見し、地動説を裏付けることになったと言われています。双眼鏡があれば見ることができしますので、ぜひチャレンジしてみてくださいね。



おいしそうな、お供えのどら焼きがあるよ。辿り着けるかな？

くまのクイズ QUIZ



スタート

先月号の答え

お釈迦さまに関するクイズです。左の枠から正しい番号を選んでください。

① お釈迦さまが誕生された所
② お釈迦さまにおかゆをあげた人
③ お釈迦さまが最初に説法した所
④ お釈迦さまが住んでいたお城
⑤ お釈迦さまが留まって説法した場所
⑥ お釈迦さまが亡くなった所

① クシナガラ
② フツダガヤ
③ カピラバストゥ
④ 祇園精舎
⑤ スジャータ
⑥ ルンビニ

① ④ ③ ② ⑤ ⑥

